

枝幸町

丸山賢伸

1. 概要と歴史

1.1 枝幸町について

枝幸町は、北海道の北部、オホーツク海に面した漁業、酪農業を中心とする人口約 8,000 人の町である。枝幸というのは、もともとアイヌ語の「エサウシ」(岬の意)から出たものである。漁業・酪農を中心に栄えた町で、枝幸の毛ガニの漁獲量は、日本一となっている。毎年かにまつりを開催し、祭りには遠く旭川や札幌からも大勢の人が集まり、新鮮な毛ガニやその他の海の幸を満喫している。緑豊かな大自然のもとでは、酪農中心の農業を行う活気あふれる町である。

1.2 町の歴史

枝幸町開発の紀元は、松前藩直領の漁場を設置したことから始まる。明治 5 年には開拓使、水産物租税徴収官が設置され、明治 8 年に郡総代(戸籍・郵便)を設置。明治 11 年から村名、地番が制定される。明治 24 年に枝幸のほか三つの村に戸長役場を設置し、明治 42 年に二級町村制の導入、大正 12 年 一級町村制の施行を行う。昭和 22 年 町制施行を実施。さらに、平成 10 年には開基 120 年、町制施行 50 周年を迎えた。また今年、枝幸町は隣町の歌登町と合併する。

枝幸町のキャラクター「はさみちゃん」



出典：枝幸町 HP

2. 枝幸町の地理・気候・自然

2.1 枝幸町の位置

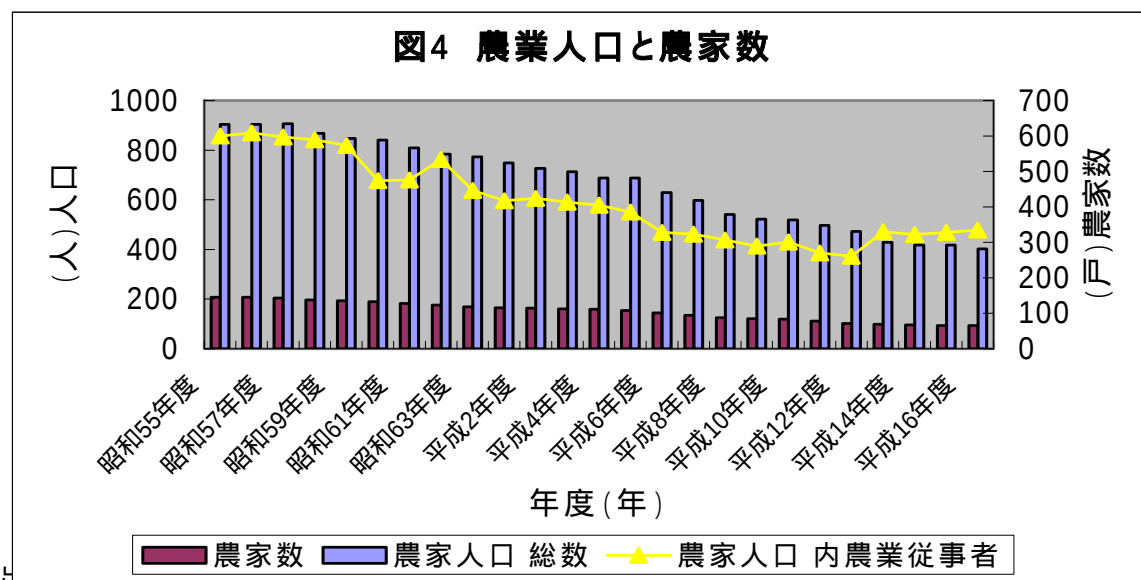


出典：枝幸町 HP

出典：わがマチ・わがムラ-市町村の姿-

宗谷支庁の南東部に位置する。東部はオホーツク海に面する。海と山にはさまれた険しい地形で国道 238 号が南北に縦貫する。幌別川河口付近は湿原地帯。西部は山岳が広がる。

2.2 年間気温の変化



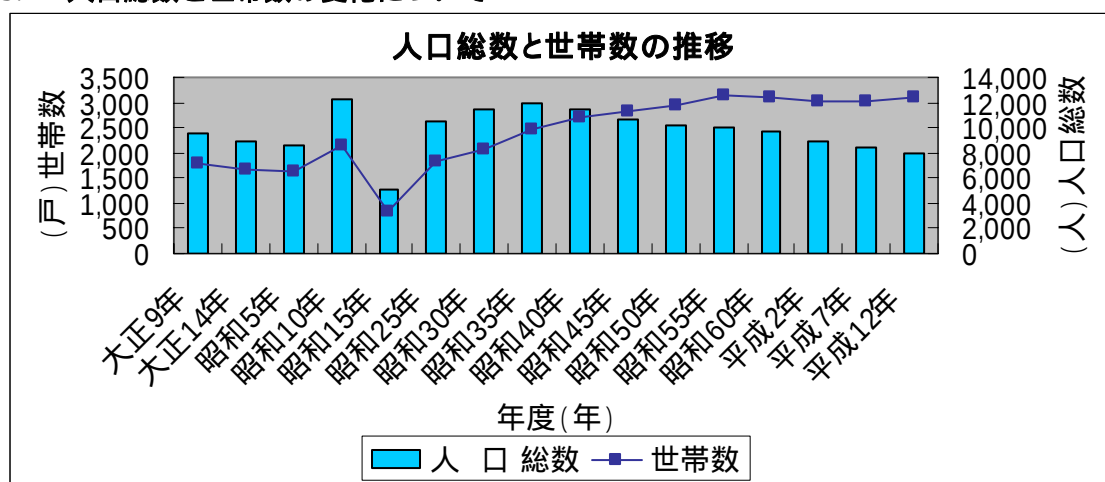
昭和 58 年からの気温の推移の様子を見てみると、最高気温も最低気温も大きな変動はあまり見られない。ただ平均気温だけを見てみると、0 から 10 と比較的気温が低いことが分かる。気候は 上川支庁の盆地を中心とする内陸気象地帯と日本海及びオホーツク海の海洋気象地帯に大別され 四方が山々に囲まれた盆地は夏季と冬季の寒暖の差が大きく積雪も多いが 海岸部は夏季と冬季の寒暖の差は小さいが風が強いなど特色がある。

2.3 自然環境について

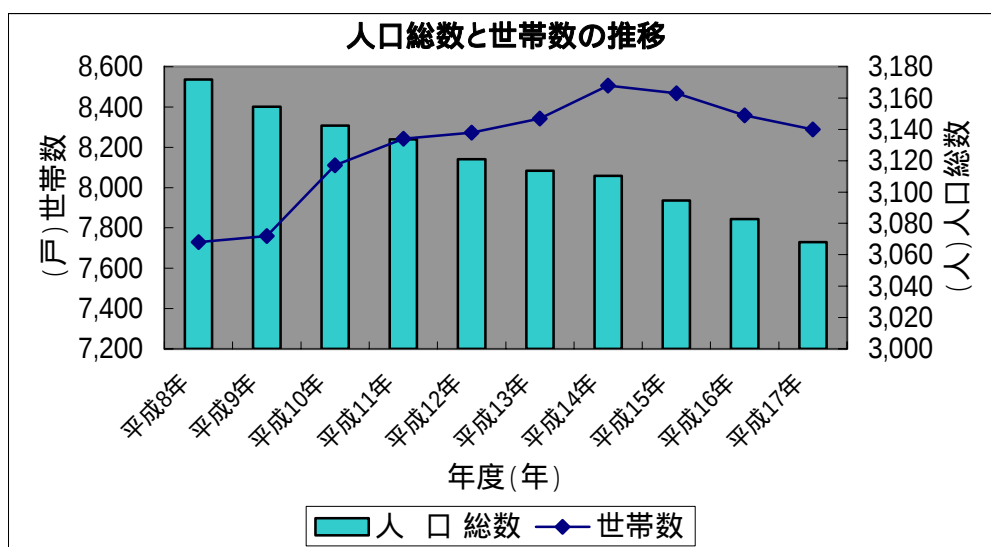
枝幸町は、北海道の最北部宗谷支庁管内の最南部に位置し、南北に長い形をしている。北東には約 51 kmにも渡ってオホーツク海が広がっており、また内陸側は多くの山々に囲まれているといったような美しい自然に恵まれている。冬になると海からは流氷を眺めることができるようになる。また枝幸町では、オオカマドやハマナスといった植物が有名である。

3. 人口・世帯数の推移

3.1 人口総数と世帯数の変化について



出典：枝幸町 HP 国政調査

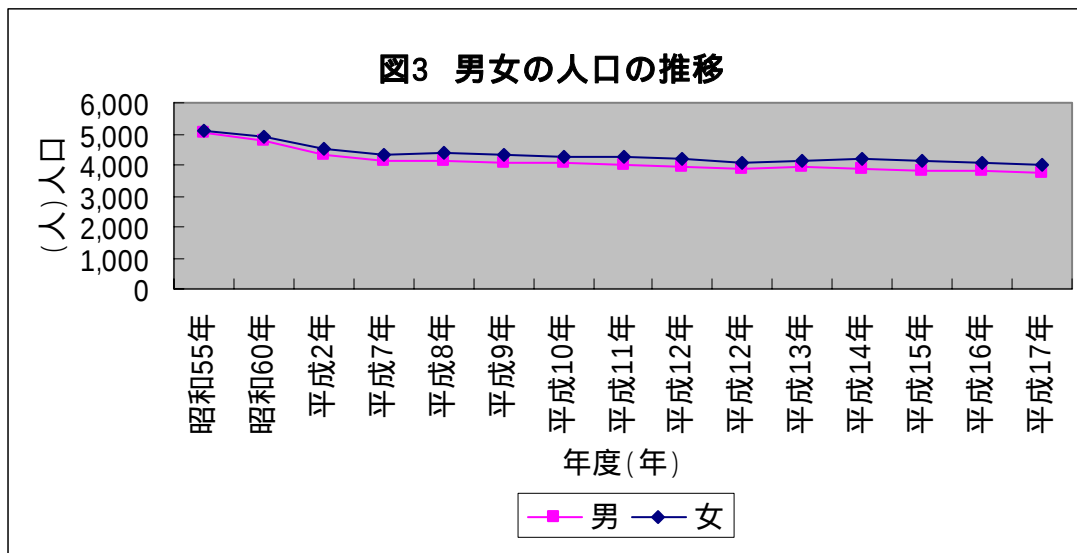


出典：枝幸町 HP 住民基本台帳

どちらのグラフを観ても人口総数が年々減少していることが分かる。また、昭和 40 年代あたりから人口数よりも世帯数の方が上回っている。この理由としては、核家族化、単独

世帯の増加などが考えられる。

3.2 男女比の変化について

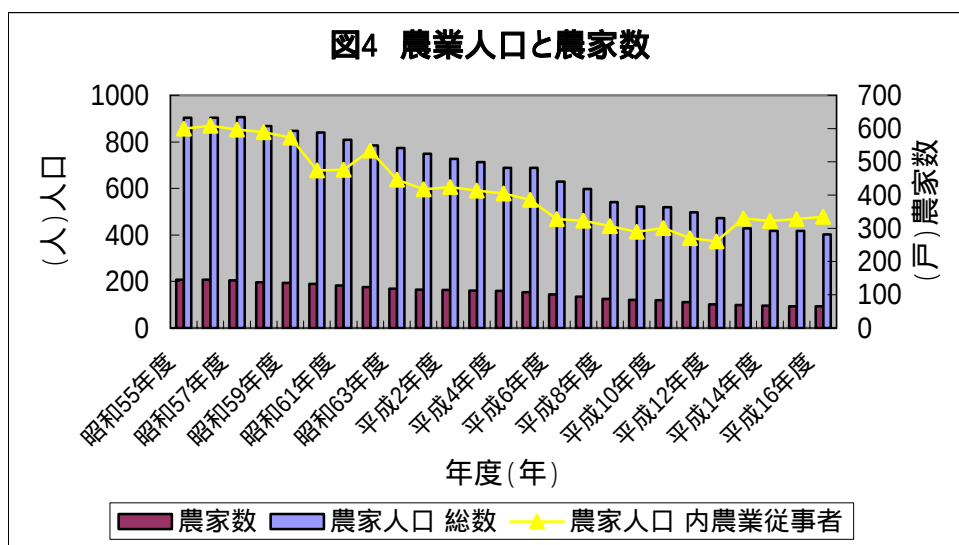


出典：枝幸町 HP

全体的に人口総数が減少傾向にあるが、男女の人口もそれぞれ減少していることが分かる。しかし、男子よりも若干ではあるが女子の人数が多いということが分かった。平成 17 年度現在で、男子の人口数は 3,712 人、女子の人口数は 4,017 である。

4 産業・産業別人口

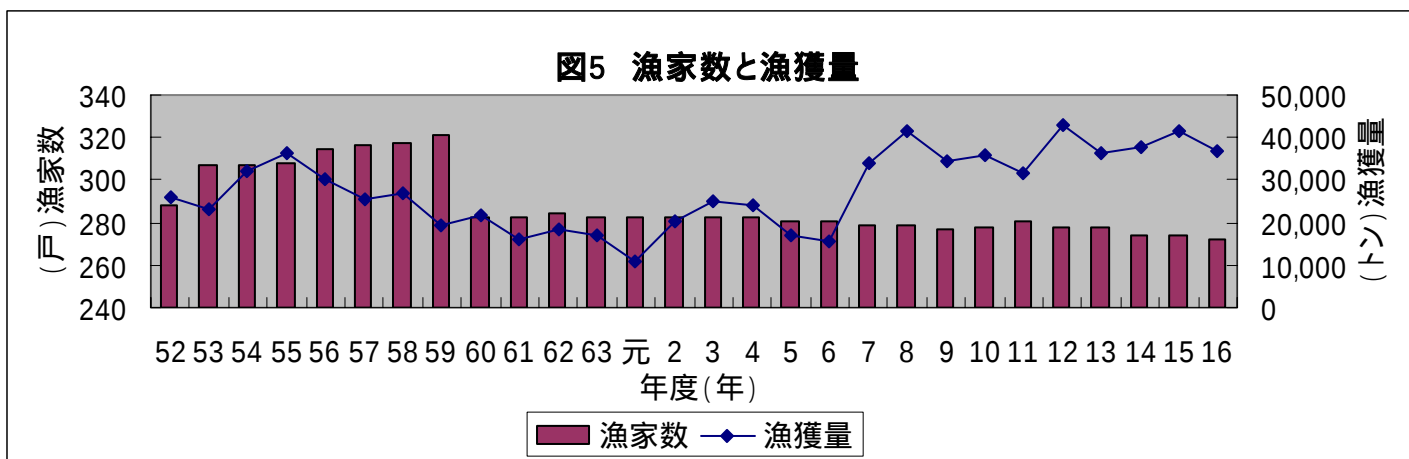
4.1 農業生産について



出典：枝幸町 HP

全体的に減少傾向にある。急激な減少ではないが、年々少しずつ農家人口も農家数も減っている。農業従事者は時々増加に転じることはあるが、それでも減っている。平成7年以降における離農理由を見ると、従来は将来の不安と負債問題が目立ったが、近年は労働力と後継者不足で営農を断念するケースが増えてきた。

4.2 漁業生産について



出典：枝幸町 HP

漁家数は昭和60年代から減少傾向に転じている。しかし、漁獲量を見てみると年々増加している。漁家数が少ないことに対し、漁獲量が多いということはそれだけ枝幸町の漁業が盛んであるということが読み取れる。平成5、6年と漁獲量落ち込んでいるが、平成7、8年と大きく伸ばし、近年はホタテ漁の安定により高い水準を維持している。

4. 主な観光スポット

4.1 ウスタイベ千畳岩（キャンプ場）



出典：枝幸町 HP

ウスタイベ千畳岩内のキャンプ施設で静かにゆったりと過ごすことができるから、シー

ズン中は多くのジャンパーが訪れる。キャンプ場からは海が見渡を見渡することができるので、景色が大変美しい。バーベキューやキャンプファイヤーなどのようなレクリエーションなども行うことができ、休憩所なども設けられている。

4.2 はまなす海水浴場



出典：枝幸町 HP

枝幸町の長いオホーツク海岸線のほぼ中央に位置する海水浴場でシーズン中にはたくさんの家族連れで賑わう場所である。はまなす交流広場キャンプ場が併設されており、遊具広場等も完備、道の駅を中心とした、一大海浜レジャーゾーンが広がっている。また、日本一遅い海開きとして一躍全国で有名になった。

この他にも、ホテルニュー幸林などの温泉や、展望閣、神威岬など多くの観光スポットがたくさんある。

参照ホームページ <http://www.town.esashi.hokkaido.jp/>
<http://www.toukei.maff.go.jp/shityoson/map2/01-03/514/>
<http://www.agri.pref.hokkaido.jp/fukyu/13seika/hukyuwork/26.ht>
<http://www.eu-gappei.jp/pdf/shohrai.kohsoh.pdf>
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%A1%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%9A%E3%83%BC%E3%82%B8>